

目黒区 おしゃれなカフェ巡りの旅

今回は私たちスイーツチームが、目黒区で見つけたおしゃれなカフェを紹介しちゃいます



▲店内に飾られていた店長さんの似顔絵



▶抹茶ラテ (アイス)

▶レアチーズケーキ

◀シャインマスカットパフェ



▲ベリーパフェ



◀ガトーショコラ



▲キラキラカヌレ

Q1) お店の名前の由来は何ですか？

A) お店の名前を考えている際に、好きなアーティストさんがやっていたラジオ番組にお便りを投稿したところ採用してもらい、当時使っていたラジオネームの「カピバラ1号」から「kāpi parlor (カーピーパーラー)」に決まりました。(kāpi…コーヒー、parlor…軽飲食店・カフェ)

Q2) メニューを考える際にこだわっているところはありますか？

A) パフェに力を入れています。
 ・味について…後味がさっぱりするようにしています。秋シーズンに出しているシャインマスカットのパフェだと、一番下にエルダーフラワーのゼリーを入れています。
 ・器について…よくあるパフェの器だと先がすぼまっていてスプーンの形が合わず最後まで食べられないので、円柱形の器にして綺麗に最後まですぐえるようにしています。
(エルダーフラワー…和名は西洋ニワトコ、古くから世界各地で薬用に使用される植物)

Q3) めぐろろ第15号では、「彩」と「一期(五)一会」をテーマとしています。このテーマとお店に通じるところはありますか？

A) お客様たちとの出会いが「一期一会」に通じていると思います。雑談をしたり相談を受けたりして関係を深めるなど、お客様とのつながりを大切にしています。

Q4) 店長さんがカフェを始めたきっかけは何ですか？

A) 元々は OL だったのですが、昔からの夢をそのままにしたいと思い、製菓学校に通いお店を開きました。

Q5) お店にあるグッズについて教えてください。

A) ここにあるものは知り合いの作家さんのグッズです。例えば木のアクセサリーは岩手の作家さんのもので、この方の作品は最初のころ、震災の時に出た廃材を使っていました。その方の「できるところから」という精神を見習って、何かお手伝いできることはないかと思い、このお店に置いています。



「目黒区 おしゃれなカフェ巡りの旅」を終えて

●カーピーパーラーに訪問させていただきました。お店の雰囲気が良くケーキも美味しく、店長さんも優しく親切にして下さり楽しく取材をすることができました! 季節ごとに変わるパフェによって旬を感じられるようにしていたり、店内の内装などにこだわられていたり、店長さんの想いが直に伝わってくるようなお店でした。また遊びに行きたいと思います! (華) ●落ち着いた空間でゆったりとした方にオススメ。お店を始めたきっかけや店名の由来など素敵なお話をたくさん聞く事ができました。個人的に感動したのは、抹茶ラテの美味しさです。細かい所にも気をかけてくれる店長さんの愛が沢山伝わってきました。(夕奈) ●カーピーパーラーは、お店全体が緑色でまとまっていたため、とても落ち着いた雰囲気でゆっくりとスイーツを楽しむことが出来ました。私が食べたベリーパフェは、甘さがちょうどよく最後までおいしくいただくことが出来ました。他のメニューもおいしそうだったので、色々食べてみたいになりました。ヘンテコ森は、お店のコンセプトがしっかりしていて空間も楽しめました。動物のかわいらしい食べ物、インスタ映え間違い無しです!! 見た目だけでなく味も美味しく、素敵な時間を過ごすことができました。(美音) ●今回カフェ巡りの記事で取材を担当させていただきました。いただいたお菓子やスイーツはどれもおいしく、作っている方のこだわりが伝わってきました。取材をさせていただくことで見えてくる裏側を知ることが出来て、よりそのお店の魅力を発見することが出来ました。一番印象的だったのは、私が取材させていただいたヘンテコ森の洋菓子店が売っているクッキーです。合成着色料などは使わず、自然のものを使って作っているのが、優しい甘さでとても美味しかったです。(名奈水) ●私は小川軒に取材をさせていただいたのですが、その時に食べたモンブランの菓の大きさがとても印象的でした! 今まで食べた中で一番大きく、スポンジの中に入れるタイプのモンブランがあることにとても驚きました。違う季節のケーキも食べたいので、またお店に伺いたいです。また、今回自分が取材に行けなかったお店のメニューもとても美味しそうだったので、そのお店にもぜひ伺いたいと思います! (愛奈) ●昨年に引き続き、カフェ巡り企画に参加させていただきました。コロナ対策の為の規制が緩和され、今回は去年よりも多い人数でカフェでの食事を楽しむことができ(取材もちゃんとした)、去年よりもより細かなところまで記事にすることができました。それぞれのお店の開店の経緯やこだわりを読者の皆さんにお伝えすることで、実際に行ってみたくて感じてくれたら幸いです。(安喜)

※メニューは取材当時のものです。